

仙台第二高等学校において出張講義を行いました（2021/12/16）

テーマ：都市と建築、災害マネジメント、世界における災害と都市復興、東日本大震災からの復興
場所：宮城県仙台第二高等学校

当研究所の村尾修教授（国際防災戦略研究分野）が、宮城県仙台第二高等学校が主催する、令和3年度「一日大学」において出張講義を行いました。

このプログラムは、同校の1年生を対象に、実際に大学の講義を体験してもらうため、東北大学全学部から講義を提供する取り組みで、毎年実施されています。工学部からも複数学科の教員が行いましたが、村尾教授は兼務している、建築・社会環境工学科の立場から講義を行いました。

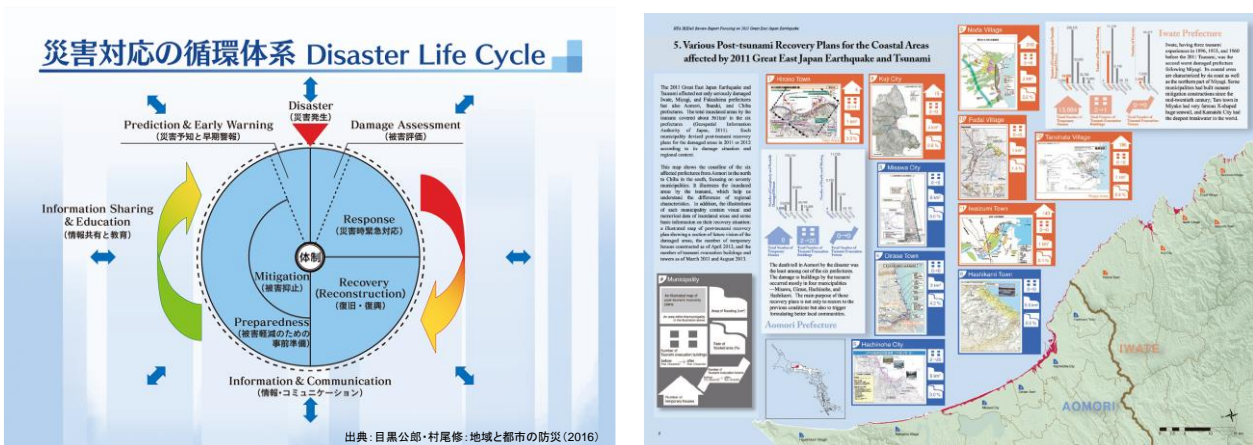
「都市の災害と再生：東日本大震災10周年を迎えて」と題し、国内外の建築物を例に空間デザインについて説明し、また過去の災害における被災前後の様子を取り上げ、災害と復興は都市を進化させる機会となり得ることや東日本大震災復興後の今後の課題について話しました。

講義中の村尾教授からの問いかけに対しても活発な反応が見られ、いつもより長い講義時間にも関わらず、約20名の学生が、興味深く熱心に聴講してくれました。

今後も、高大連携による組織的な対応を通じて、将来を見据えたキャリア教育に貢献する所存です。



講義の様子



スライドより抜粋

文責：村尾修（国際防災戦略研究分野）